

岩崎理事長
選

提案型営業を確認

出水電気工事工業協同組合(岩崎孝和理事長、組合員50社)は4月28日、出水市の鶴丸会館で16年度総会を開き、「提案型営業」の積極的展開を柱に共同保守管理業務の推進と電気保守センターの充実等を盛り込んだ新年度事業計画を決めた。任期満了に伴う役員改選では岩崎理事長、郡山卓馬副理事長を再選した。また14年間役員を務めた森貞昭理事が勇退することになった。



総会挨拶で「提案型営業」の必要性について話す岩崎理事長＝出水市の鶴丸会館で

新部長に太田氏選出



太田泰寛部長

新役員は次の通り。
理事長＝岩崎孝和(株)岩崎電設
▽専務理事＝郡山卓馬(南高尾野電設)
▽理事＝大石長久(株)大石電機設備工業 河末一男(南あかつき電化) 井手口勝(南井手口電設)
太田泰寛(株)太田電機工業所
▽監事＝中村眞折(中村電業) 池下学(でんきのイケシタ)

出水電気工事工業協同組合青年部(東則行部長、部員21社)は4月28日、出水市の鶴丸会館で親組



新年度事業計画等で話し合う会員＝出水市の鶴丸会館で

出水電気組合が社長賞

九 電 オール電化住宅獲得コンテスト



社長賞を受賞した出水電気組合の岩崎理事長

合(岩崎孝和理事長)が社長賞を受賞。12日に福岡市のニューオータニ博多で表彰式が行われ、岩崎理事長が出席する。同コンテストは平成15年3月21日から16年3月20日の期間中、温水器・電磁調理器の販売獲得ポイントで競い、社長賞は250ポイント以上で鹿児島地区からは同組合を含め10店が受賞した。

龍郷町建友会総会

新会長に柳原氏を選任

龍郷町建友会は4月28日、大島郡龍郷町の大倉で16年度通常総会を開き、15年度事業報告・監査報告及び16年度事業計画・収支予算等について話し合った。任期満了に伴う役員改選では新会長に柳原勇氏(南柳原建設)を選任した。

住用村建友会総会

新会長に市田氏

住用村建友会は4月27日、名瀬市の奄美サンパラホテルで16年度通常総会を開き、15年度事業報告・監査報告及び16年度事業計画・収支予算等について話し合った。任期満了に伴う役員改選では新会長に市田英一郎氏(株)市田建設を選任した。新役員は次の通り。

建設 島元純一(南島元土木)▽理事＝平良文仁(株)平良建設 三浦サチ(南三浦建設) 麻岡正一郎(麻岡工業(株))

出水市下水道協会総会

新会長に桑木氏



桑木行喜新会長

任期満了に伴う役員改選では会長に桑木行喜氏が就任した。

新役員は次の通り。
会長＝桑木行喜(株)桑木組
▽副会長＝田頭講治(株)田頭建設
▽監事＝上脇達実(丸久建設(株)) 岡田弘一(岡田建設(株))
▽事務局＝磯部英朗(株)井島建設

県内初の耐震機能有す

志布志港ふ頭竣工式

志布志町

国際物流拠点港を目指して港湾拡充整備を進めている志布志港。港の機能充実により価値を国内外に評価付けになる観光用ふ頭がこのほど完成、国、県、町、地元関係者約30人が出席して4月27日、同ふ頭の竣工式が開かれた。

今回の整備は、緑地公園を含む2・76haを整備、事業は平成5年から着手、ふ頭は水深7・5m、長さ220m、1万5000トンの客船が接岸できる。また、同ふ頭は県内でも初の大規模地震など緊急災害時の避難場所の耐震機能を有し、被災時の救援物資等の輸送等にも対応するスペースも確保している。加えて人の交流や釣りなど憩い・安らぎの空間として集いの広場としても活用できる。

式典では、北國幸夫県土木部長が「南九州の国際物流拠点港として、防災面も兼ね合わせ、また港まちの魅力の空間がさらに充実され、さらなる港の発展が期待される」と挨拶。種子島時邦志布志町の志布志港で

テープカットで完成を祝う関係者＝志布志町の志布志港で

出水市下水道協会(片角保会長)は4月28日、出水市の鶴丸会館で16年度総会を開き、新年度事業計画等を決めた。また

お手軽で便利な購読料のお支払いは自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ